

# 文学部史学科・履修ガイダンス

## 1. 確認

- 1) 2019年度の成績通知書を確認していない人は、履修登録前に必ず確認するようにしてください。  
昨年度までの成績を確認しないと、本年度の履修科目が決められないはずですので、必ず確認してください（未確認の人：法政ポータルサイト（Hoppii）→情報システムより確認）
- 2) 学費振込依頼書とともに新年度の学生証裏面シールを原則保証人宛住所へ郵送中で、4月中旬までに届きます。届いたら必ず旧いシールをはがして貼り替えてください。重ねて貼ると磁気が読み取れずエラーになることがあります。
- 3) 4月よりWEB 掲示版が、法政ポータルサイト「Hoppii」内に含まれるようになります。必ずWeb 掲示版を確認するようにしてください。

【Web掲示版のURLとQRコード】

URL : <https://hoppii.hosei.ac.jp>



法政ポータルサイト（Hoppii）→【Web 掲示版】へログイン

- 4) シラバスも Web シラバスとなりますので、履修したい科目を事前に確認してください。

【WebシラバスのURLとQRコード】

<https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>



## 2. 今後の予定と履修

- ① 『履修の手引き』『Web シラバス』をよく読む（各日程が変更される恐れがありますので、法政ポータルサイト（Hoppii）内のWeb 掲示版等を必ず見て確認してください）。
- ② 5月4日（月）～8日（金） Web 履修登録期間  
情報ポータルより実施  
詳しい登録方法はWEB 掲示版を確認してください。

### 履修についての注意

#### 1. 履修登録について

◎詳細は Web 掲示版や配布資料等でよく確認してください。

- 1) 履修登録日は上記の通り  
・ 変更は不可ですので、よく考えた上で登録してください。  
・ 授業開始日（4/21）までに予めスケジュールを組んでください。また、学習支援システムで仮登録をしてください。初回から本格的に開始する授業が多数あり、また、初回に選抜を行ったり、受講許可を得る必要がある場合もあります。
- 2) セメスターということで多くの科目が春学期・秋学期各々で完結するようになっていますが、履修登録自体は年一回のみですので、忘れずに秋学期の科目も登録してください。
- 3) 秋学期の追加登録のルールは2012年度以降入学者と2011年度以前入学者で参照頁が異なります。『履修の手引き』p25以降を必ず読んでください。
- 4) 必修外国語（4群）、体育（5群）の再履修については、市ヶ谷リベラルアーツセンターWeb 掲示版を必ず確認してください。

## 2. 別登録科目について

「情報処理演習Ⅰ/Ⅱ」、「大人数科目」は Web 抽選があります。受付期間は Web 掲示板を参照してください。

「抽選ガイド」は Web 掲示板に掲載していますので、受講希望者は必ず確認してください。

当選した電算実習科目は辞退できないので、他に履修したい科目の時間割を十分に確認の上、申し込んでください。

## 3. 進級について

進級に関する規程も 2012 年度以降入学者から変更されています。『履修の手引き』P40 以降を必ず読んでください。特に 3 年次から 4 年次への進級については、基礎科目 4 群（語学）と 5 群（体育）が未修得の学生は、84 単位以上を修得していても留年となるので、特に注意して学習してください。また、史学科生は SSI 所属学生を除き、第 3 年次修了までに選択必修科目（演習系）のうち 4 単位以上を修得していなければ、4 年次へは進級できません。

## 4. 史学科生による大学院（史学専攻）開設科目の履修について

2013 年度から史学科 3・4 年生は、事前に必要な手続きをすれば、大学院史学専攻開設科目の一部を受講できるようになりました。履修の上限は通算で「4 科目 8 単位」で、取得した単位は史学科専門科目の「選択科目」として卒業所要単位に算入することができます（ただし、史学専攻に進学した場合、史学専攻の科目としての単位認定は行いません）。科目および必要な手続きについては、『履修の手引き』P142 を参照してください。

## 5. 卒業所要単位

### 進級・卒業の失敗談

「確認通知書の確認を十分にしなかった」、「各系列の必要単位数を把握していなかった」、「保険を掛けることをしなかった」等、毎年ちょっとした不注意で留級する学生がいます。就職活動を理由にする人が多いのですが、理由は何であれ、評価の対象となる根拠がなければ成績はつきません。1 年後の悲劇が起らないように、いまから十分注意してください。

（以下は具体的な事例です）

- ・「社会学」を登録して、勘違いして「社会学概論」という科目に出席していた。
- ・登録はしたが、取らなくても卒業できる科目だと思って一度も出席しなかった。その科目を落としてしまったために留級となった。
- ・必修、選択必修の必要単位数を履修して、卒業所要単位数を満たしたと思い、登録した科目に出席しなかった。ところが、「必修、選択必修、選択科目の合計で○○単位必要」という部分が満たせずに留級となった。（総卒業所要単位だけを達成すればよいというものではなく、いくつかの基準があり、これらを満たしていなければ、総卒業所要単位を満たしていても卒業できません。これが原因で卒業できない学生が毎年います。）